TOTO

東陶機器株式会社

修理・取扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店／販売店	〒 印 電話　　－

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理の依頼・お問い合わせは

東陶メンテナンス（株）へ
0120－1010－05
受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区　8：00～20：00
上記以外の地区　9：00～20：00
訪問修理(年中無休)
営業時間：9：00～18：00

補修用部品のご購入は

お近くのDIY・ホームセンター、お求め取付工事店又はTOTOパーツセンターへ
0120－8282－55
受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

その他(使い方など)のお問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
0120－03－1010
受付時間：平日　9：00～18：00
土・日・祝日　10：00～18：00
（夏期休暇・年末年始を除く）

TOTOインターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/
本　社　〒802-8601　北九州市小倉北区中島2-1-1‥‥TEL093(951)2111

再生紙を使用しています。

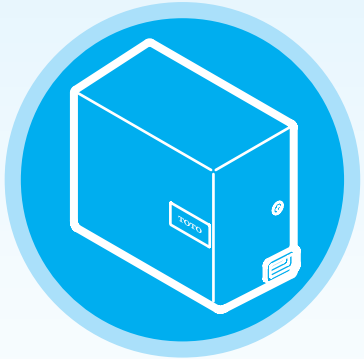
06189RR　2002.11

TOTO

取扱説明書 保証書付

工事店さまへのお願い　貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

小便器節水装置用コントローラ
TEH10C型



はじめに
安全上の注意‥‥‥‥1～4
各部のなまえ‥‥‥‥‥5

つかいかた
つかいかた‥‥‥‥‥‥6～7
調節のしかた‥‥‥‥‥8～13

お手入れ
日頃のお手入れ‥‥‥‥14
定期点検のおすすめ‥‥15

こんなときは
故障かな?!と思ったら‥16
仕様‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥16
アフターサービス‥‥‥17

保証書‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥18
お問い合わせ先‥‥‥‥‥‥裏表紙

■このたびは、TOTO小便器節水装置用コントローラをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付ですので大切に保存しておいてください。

安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　味
⚠ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。	指示した場所に触れないでください。	
	分解しないでください。	❗	必ず実行していただく「強制」内容です。

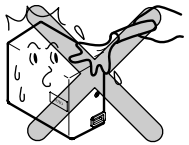
品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 警告

禁止

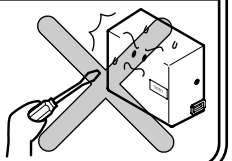
直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。
火災・故障の原因になります。

商品に水をかけないでください。
電気製品ですので、火災・感電の原因になります。



分解禁止

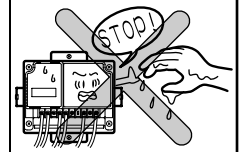
この説明書に記載された項目以外は分解しないでください。
故障、感電の原因になります。



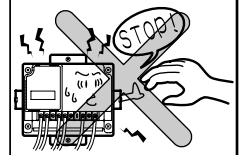
⚠ 警告

接触禁止

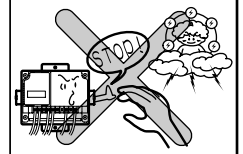
端子台を濡れた手で触らないでください。
感電の原因になります。



通電しているときは危険ですので、絶対に端子台には手を触れないでください。
感電の原因になります。

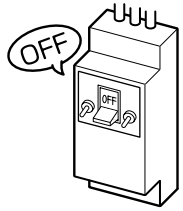


雷が発生しているときは、端子台を触らないでください。
感電の原因になります。

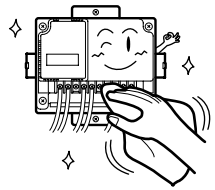


必ず実行

お手入れの際は、ブレーカーを切ってください。
感電のおそれがあります。

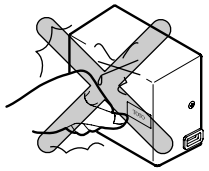
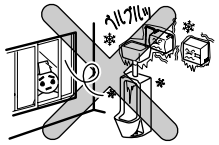
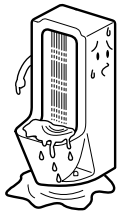
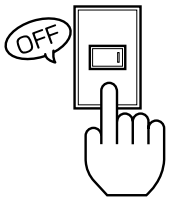


端子・電源線の根元についたホコリは、取り除いてください。
端子・電源線の根元にホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。乾いた布で拭いてください。
※この作業の前に必ず電源ブレーカーが切ってあることを確認してください。

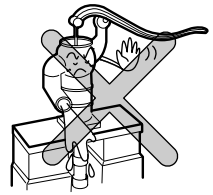


はじめに

⚠ 注意

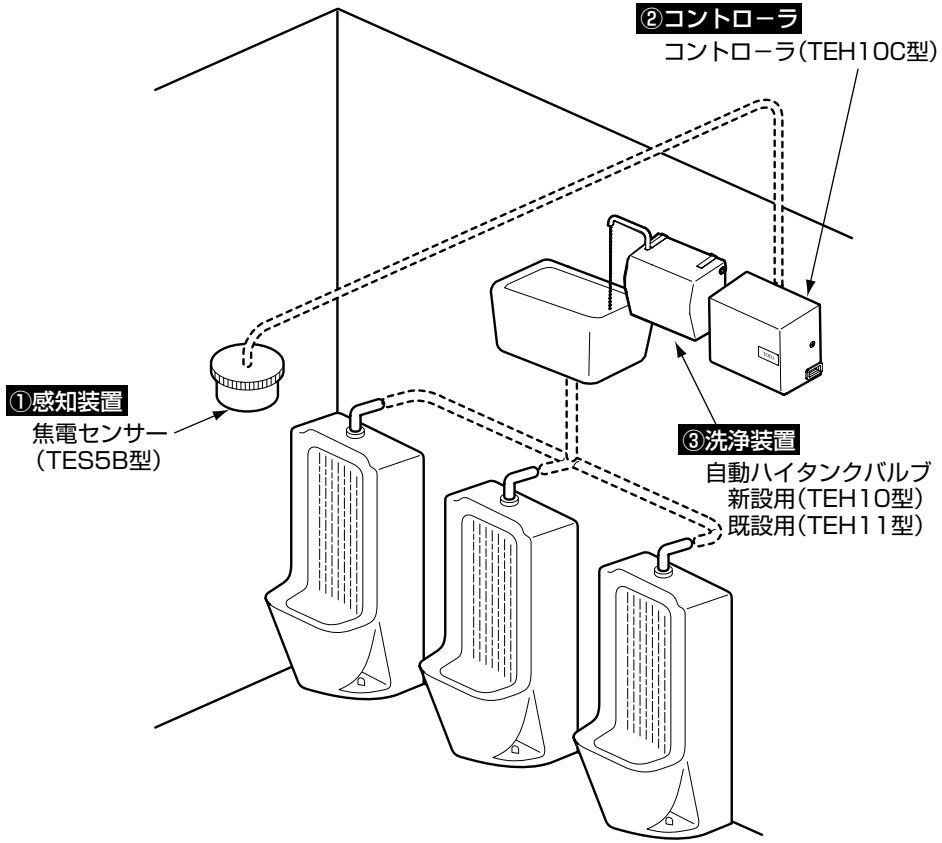
禁止	**小便器ボウル内に芳香剤、氷などを置かないでください。** 万一、その芳香剤、氷などが排水路をふさぐと洗浄水が小便器からあふれ、家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	凍結のおそれのある場所では使用しないでください。 故障・事故の原因になります。	
必ず実行	**小便器ボウル内の汚水がスムーズに流れなくなった場合は、便器排水路や配管につまりが生じているおそれがありますので掃除を行ってください。** そのまま使用すると洗浄水があふれ、家財を濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	長時間使用しないときは、電源を切ってください。 水漏れなど予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、商品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。	

⚠ 注意

必ず実行	**水道水でご使用ください。** 再生水・雑用水・井戸水・海水はご使用にならないでください。器具が故障し、使用できなくなるおそれがあります。	
	定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。 劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	

各部のなまえ

この商品は、小便器を使用する人を「焦電センサー」によって感知し、あらかじめ設定したタイマーの後、自動的に小便器洗浄を行うシステムです。
使用の都度、確実な洗浄が行われるため、常に小便器の清潔さを保つことができ、使用しないときのムダな洗浄水も完全になくなるため、大幅な節水が可能になります。
この商品は、**①感知装置** **②コントローラ** **③洗浄装置**の3装置により構成されます。
セットの組み合わせは、下図のとおりです。

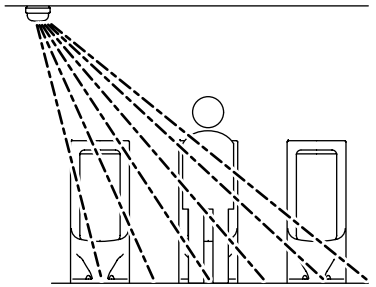


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

つかいかた

＜システムの種類と作動のしくみ＞

基本作動パターン

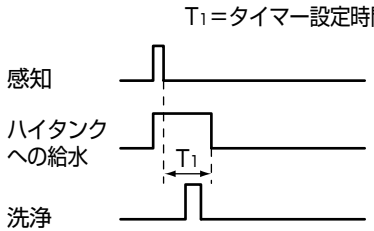


①感知装置(焦電センサー)が使用者をキャッチします。

②感知装置からの信号が、コントローラを通じて自動ハイタンクバルブに送られ、自動ハイタンクバルブが作動して、ハイタンクに給水を開始します。

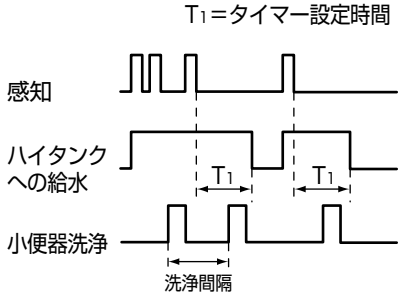
③ハイタンクに一定量の水がたまると、自動サイホンの働きで小便器の洗浄が行われます。

タイマー基本作動パターン



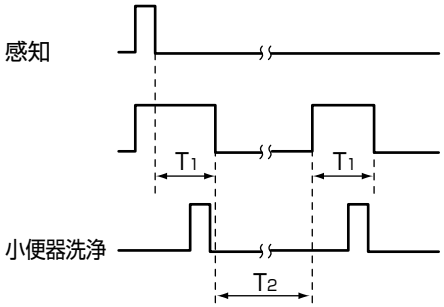
感知装置(焦電センサー)が、人を感知してから、あらかじめ設定したT1時間後に、作動(タンクへの給水)が停止し、自動サイホンによって、その間に小便器が洗浄されます。

連続作動パターン



感知装置がT1時間以下の間隔で、連続的に感知した場合(多人数が連続使用するとき)は、等間隔で繰返し小便器洗浄が行われます。その後、使用間隔がT1時間以上あくと、前の使用者からT1時間後に、作動(タンクへの給水)が停止します。このとき、前の使用者からT1時間以内に、必ず小便器洗浄が行われますので、汚水が残る心配はありません。

設備保護タイマー基本作動パターン

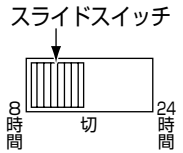


T1＝タイマー設定時間
T2＝設備保護タイマー設定時間
（8時間・24時間・切に設定できます。）

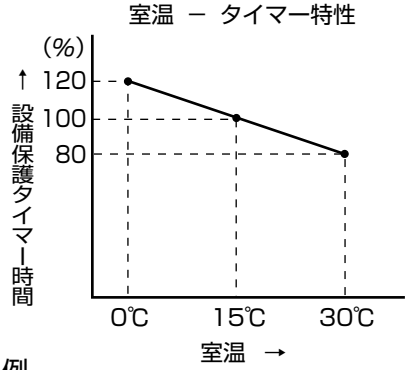
設備保護タイマーで設定したT2時間内に感知信号による小便器洗浄が行われない場合は、T2時間後に自動ハイタンクバルブに給水信号を送り、小便器洗浄を行います。

設備保護タイマー設定要領

スライドスイッチを左側にすると「8時間後」、中央にすると「切」、右側にすると「24時間後」に信号を送るように設定されます。



タイマーの温度依存性



タイマー及び設備保護タイマーは、左図のように室温が高くなると自動的に短くなり、室温が低くなると自動的に長くなります。
この機能は、室温により小便器トラップに溜まった尿及び封水の蒸発量変化に対応させるためのものです。コントローラの表示時間は室温が15℃の場合です。

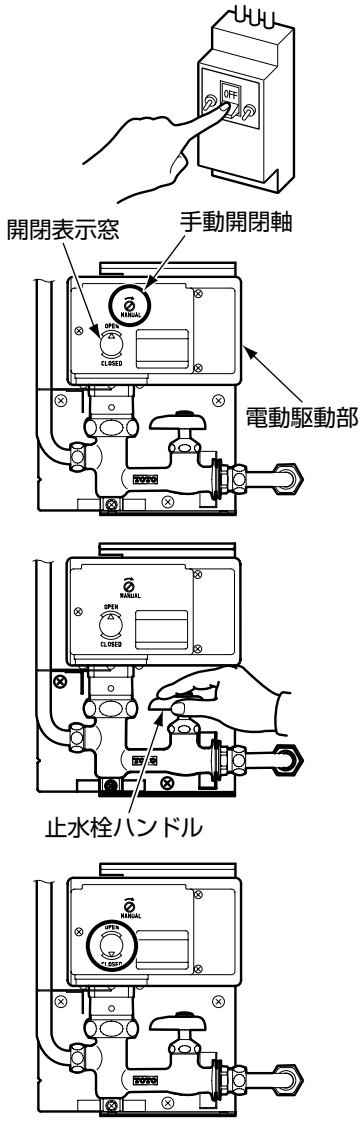
例

室温	タイマー時間		設備保護タイマー時間	
	設定時間	実際の時間	設定時間	実際の時間
0℃	10分	12分	24時間	28.8時間
15℃		10分		24.0時間
30℃		8分		19.2時間

調節のしかた

洗浄間隔を調節するには

ご使用前に次の各調節を行ってください。



1. 電源を切り、自動ハイタンクバルブのカバーを取り外す。

2. 駆動部のバルブ開閉表示窓の矢印が「OPEN」を指すよう、手動開閉軸をドライバーで回す。

3. 止水栓のハンドルで吐水量を調節する。

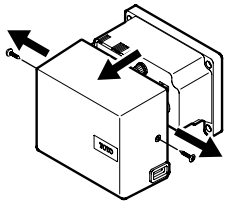
   ハイタンクへの貯水時間が洗浄間隔となりますので、止水栓のハンドルで吐水量を調節し、お望みの洗浄間隔に設定してください。

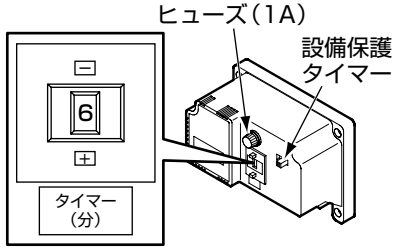
4. 開閉表示窓の矢印が元どおり「CLOSED」を指すよう、戻してカバーを取り付ける。

※学校など、一定短時間に集中して使用される場所での小便器洗浄間隔は、比較的短く設定するようにし、オフィスビルなど、それほど集中度が高くない建物の場合は、その状況に応じて、適当な時間設定をしてください。

ハイタンク給水時間を調節するには

洗浄間隔の調節後に行ってください。





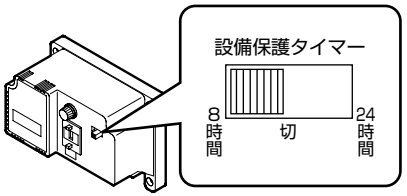
1. 電源を切り、コントローラのカバーを取り外す。

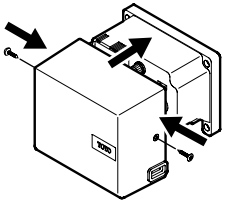
2. 洗浄間隔に合わせて、コントローラのタイマーの数値を設定する。

   ＋ボタンを押すと数値は大きくなり、－ボタンを押すと数値は小さくなります。(最大数値：20)
   設定値は下表を参照してください。

数 値	＊	1	2	4	6	8	10	12	15	20
タイマー(分)	∞	1	2	4	6	8	10	12	15	20

タイマーを「＊」に設定すると、一度感知装置から信号を受けると水が出たままとなり、止まりません。通常は、「＊」には設定しないでください。なお、タイマーの設定時間は、洗浄間隔と同じ、もしくは多少長めに設定してください。



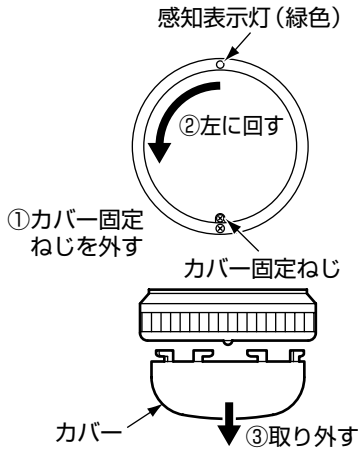


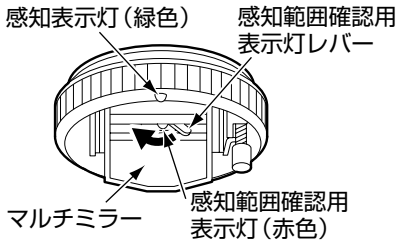
3. 設備保護タイマーを設定する。

   左側にすると「8時間」、右側にすると「24時間」です。中央にすると「切」となり設備保護タイマーによる小便器洗浄を行いません。

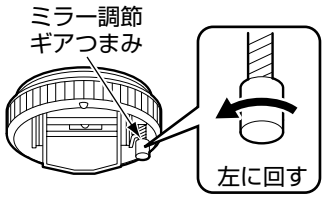
4. カバーを取り付け電源を入れれる。

焦電センサーの感知範囲を調節するには

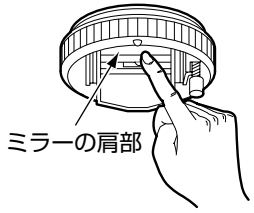




<上下角度方向調節の場合>



<水平角度方向調節の場合>



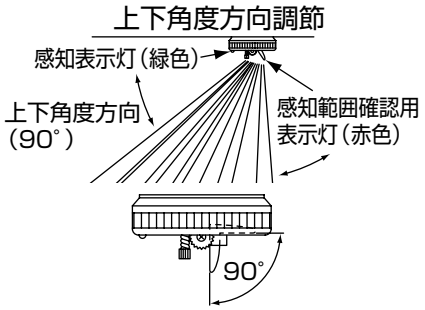
1. カバーの固定ねじを緩めて外した後にカバーを左方向に回して取り外す。

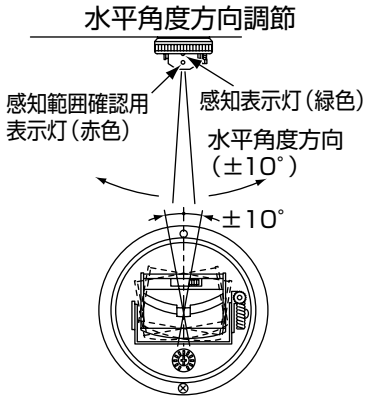
2. 電源を入れ、感知範囲確認用表示灯レバーを中央位置に引いて表示灯の点灯を確認する。

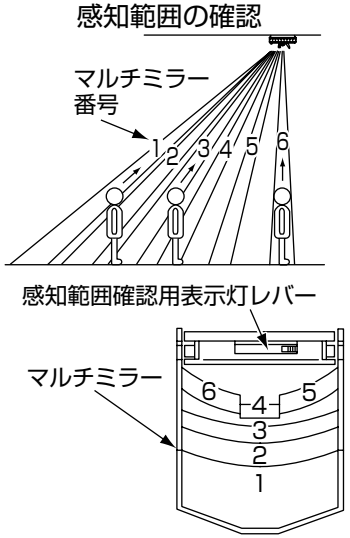
3. マルチミラーを感知する方向に向ける。

   上下角度方向はミラー調節ギアつまみを回転することによって動かすことができます。左に回すと遠方を感知するようになります。
   水平角度方向は、ミラーの肩部を指で押して動かしてください。

※このとき、ミラーを汚さぬように注意してください。万一汚れた場合は、柔らかい布でミラーを傷つけぬよう拭き取ってください。







焦電センサーから離れた場所で感知範囲確認用表示灯の点灯がミラーに写って見える場所が、感知範囲の一つのおおよそのゾーンとなります。通常の使用者が感知できるような場所から感知範囲確認用表示灯の点灯が見えるよう、ミラーを動かして感知範囲を設定してください。

4. 感知範囲確認用表示灯レバーを元に戻し、感知範囲確認用表示灯を消灯させる。

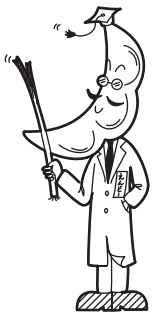
このののち、約30秒経過しますと焦電センサーは感知可能状態となりますので、実際に人が設定された感知範囲内を移動して感知表示灯（緑色）が点灯することを確認してください。

豆知識

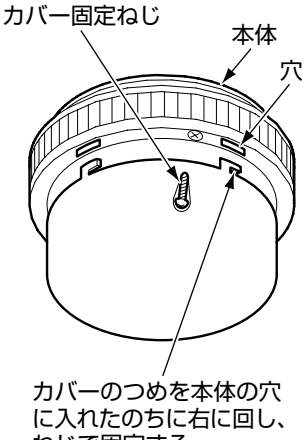
センサーの感度の調節

感度調節ボリュームは通常扱う必要はありませんが、万一感知しにくい、又は感知が敏感すぎる場合には感度を調節することができます。

※感度調節ボリュームをMAX側に回しますと感度は鋭敏となり床面の状態によっては二次反射などで動作する場合があります。またMIN側に回すと感度は落ち、感知距離が短くなって動作しないことがありますのでご注意ください。



カバーの取付け

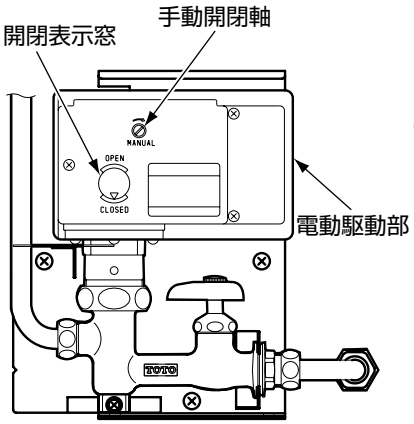


5. カバーを本体に取り付ける。

カバー固定ねじのある方を感知表示灯と反対側にし、カバーの4本のつめを本体の穴に挿入させ、右に回して固定させます。そののち、カバー固定ねじを締め付けてください。

停電時の操作

停電のときハイタンクへの給水又は水を止める場合は、下記の要領で手動操作してください。



●給水したいとき

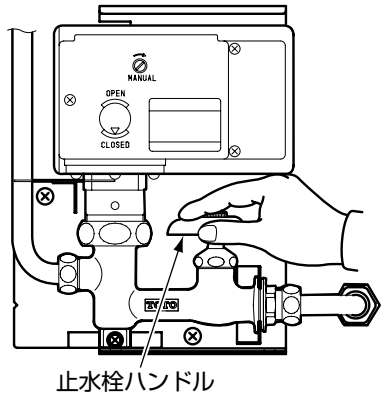
電動駆動部のバルブ開閉表示窓の矢印が「OPEN」を指すように手動開閉軸をマイナスドライバーで回してください。

●水を止めたいとき

電動駆動部のバルブ開閉表示窓の矢印が「CLOSED」を指すように手動開閉軸をマイナスドライバーで回してください。

※なお、スイッチは平常どおりにしておいてください。
停電解除後は自動的に作動します。

洗浄間隔を変更するには



洗浄間隔の調節は止水栓ハンドルで流量調節を行ってください。ハイタンクに水が溜まる時間が洗浄間隔となります。
ただし自動サイホンが正常に作動するためには、1L/分以上の給水量が必要ですので、最長洗浄間隔は下表に従ってください。

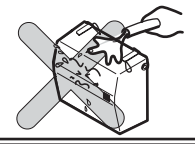
小便器連立数	2連	3連	4~5連
最長洗浄間隔	8分	12分	15分

日頃のお手入れ

⚠ 警告

禁止

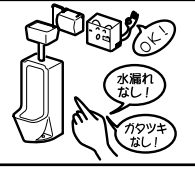
コントローラに水をかけないでください。
電気製品ですので、火災・感電の原因になります。



⚠ 注意

必ず実行

定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



十分な機能を発揮させるため、また、美しさを保つために日頃のお手入れをお願いいたします。

金具のお手入れ

軽い汚れの場合は水又はぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れを拭き取ってください。
ひどい汚れの場合は、適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取った後、水拭きしてください。

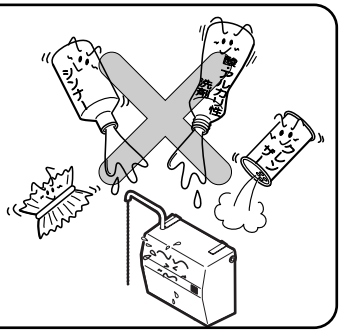
カバーのお手入れ

カバーが汚れたら、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後、水でぬらした布をよく絞って、洗剤を拭き取り、最後にから拭きしてください。

お願い

●商品の表面を傷つけるものは使用しないでください。

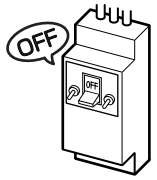
・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
・シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤
・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
・「TOTO水あかクリーナー」も器具を痛めることがありますので使用しないでください。



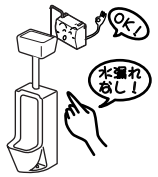
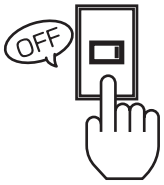
定期点検のおすすめ

月1回は以下のことを点検してください。

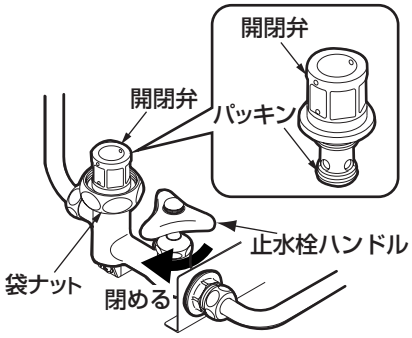
⚠ 警告

必ず実行	お手入れの際はブレーカーを切ってください。 感電の原因になります。	

⚠ 注意

必ず実行	**定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。** 部品の劣化･摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	長時間使用しない時は、電源を切ってください。 水漏れなど予想しない事故の原因になります。 ※トイレが使用されない場合でも、商品に異常が発生していないか日常の管理が行われる場合はこの限りではありません。	

開閉弁のお手入れ



①電源（元スイッチ）を切る。

操作スイッチを切っただけでは　端子台は通電されてますので 必ず元スイッチを切ってください。

②止水栓ハンドルを閉める。

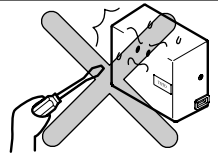
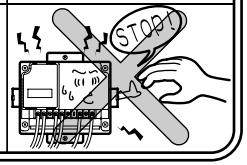
③袋ナットをゆるめて電動駆動部を取り外す。

④開閉弁をスパナでゆるめて取り外す。

⑤開閉弁のパッキンにごみかみはないか確認し、あれば取り除く。

故障かな?!と思ったら

⚠ 警告

分解禁止	**この説明書に記載された項目以外は分解しないでください。** 故障、感電の原因になります。	
接触禁止	**通電しているときは危険ですので、絶対に端子台には手を触れないでください。** 感電の原因になります。	

●次のような場合は故障ではありません。修理を依頼される前に、以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、又は東陶メンテナンス（株）へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス（P.17）をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	止水栓は開いていますか。	止水栓ハンドルを開く。	13ページ
	停電中又は断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	13ページ
水が止まらない	開閉弁のパッキンにごみかみはありませんか。	ごみを取り除く。	15ページ

仕様

外寸	185(幅)×165(高さ)×100(奥行)
電源電圧	AC100V　50/60Hz
消費電力	3.5W
タイマー	1～20分(9段階デジタル可変)
設備保護タイマー	8時間、24時間、切
接続感知装置	焦電センサー
接続洗浄装置	自動ハイタンクバルブ
装置接続台数	感知装置・自動ハイタンクバルブ各2個まで
周囲温度	1℃～40℃
取付ねじ	M4×40(AYボルト2本)
使用水	水道水

アフターサービス

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.18が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容にしたがって保証されています。据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

●保証期間は保証書をご確認ください。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。

保証について

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(本ページ)をご確認ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店又は**東陶メンテナンス(株)**(電話番号は裏表紙を参照してください)

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号
②商品名　③品　番　　④購入日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」又は**「東陶メンテナンス(株)」**
(電話番号は裏表紙を参照してください)

修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。据付け引渡日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、取付店（又は販売店）又は東陶メンテナンス(株)（フリーダイヤル ☎0120−1010−05）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　様
	おところ 〒
取付店／販売店	〒　　㊞ 電話　　−
据付け引渡日	年　月　日

品番	TEH10C型
保証期間	据付け引渡日から1ヵ年
用途	パブリック小便器洗浄用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、据付け引渡日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
（1）上記用途以外で使用した場合の不具合。
（2）適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
（3）メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
（4）建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
（5）塗装の色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
（6）海岸付近、温泉地などの地域における強い腐食性の空気環境に起因する不具合。
（7）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
（8）火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異又は戦争、暴動など破壊行為による不具合。
（9）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）などに起因する不具合。
（10）消耗部品の消耗に起因する不具合。
（11）砂やごみなどの配管内流入に起因する不具合。
（12）温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
（13）寒冷地仕様ではない場合の凍結に起因する不具合。
（14）本書の提示がない場合。
（15）本書にお客様名、お取付店又は販売店名、据付け引渡日の記入のない場合。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室又は東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社
〒802-8601　北九州市小倉北区中島2-1-1　TEL（093）951-2111